

『プロセス改善もアジャイルでいこう』

ソニー(株) **PSBG SSA**

SONY Corporation

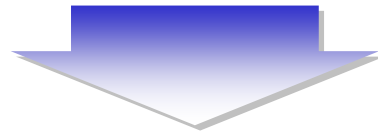
Personal Solution Business Group , SSA Dept.

森田 祥男

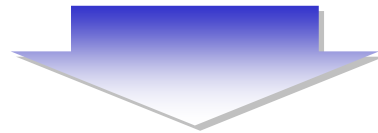
Yoshio.Morita@jp.sony.com

プレゼンの概要

Water Fall 型 プロセス改善の課題

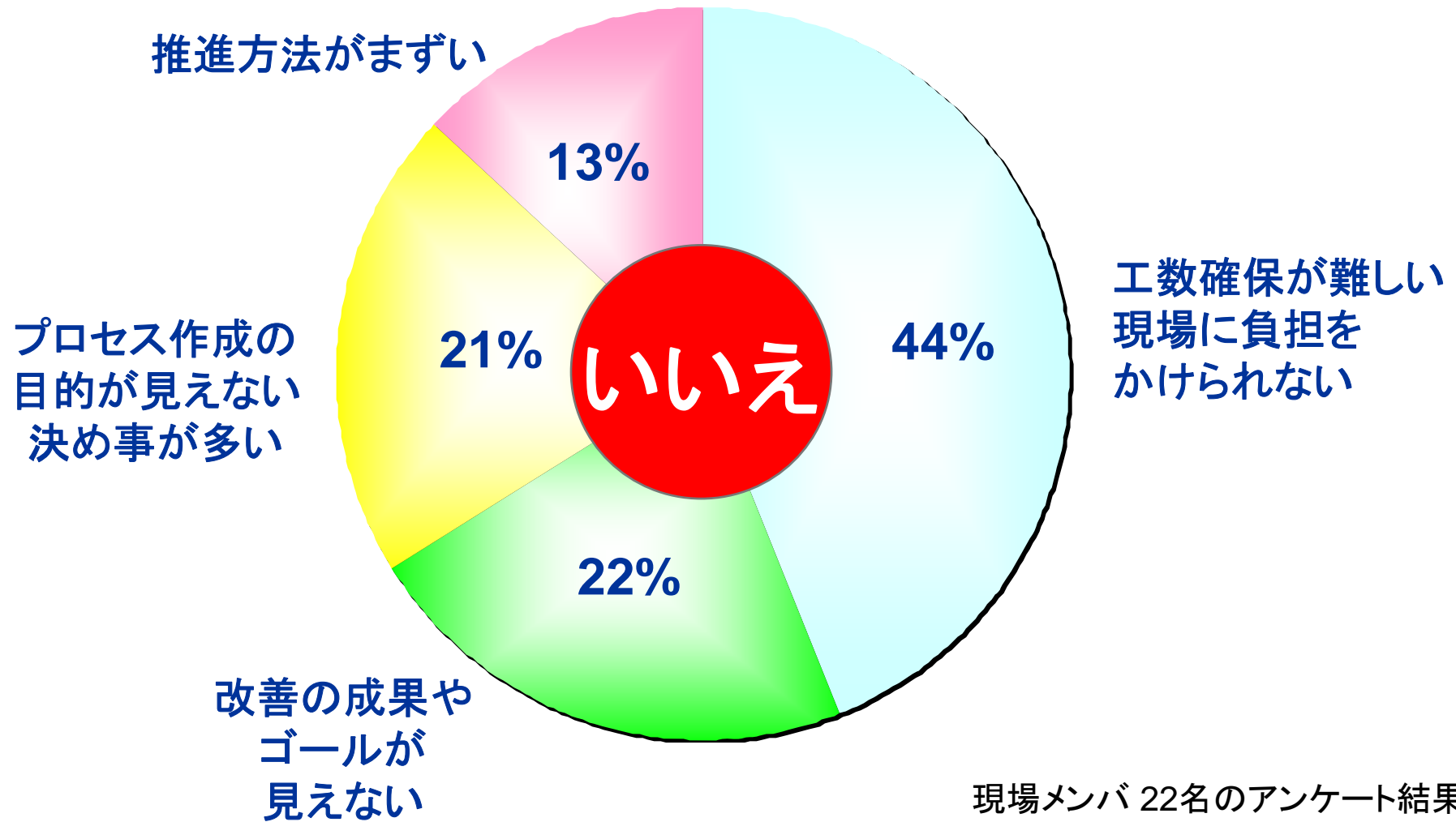


Agile 型 プロセス改善の事例

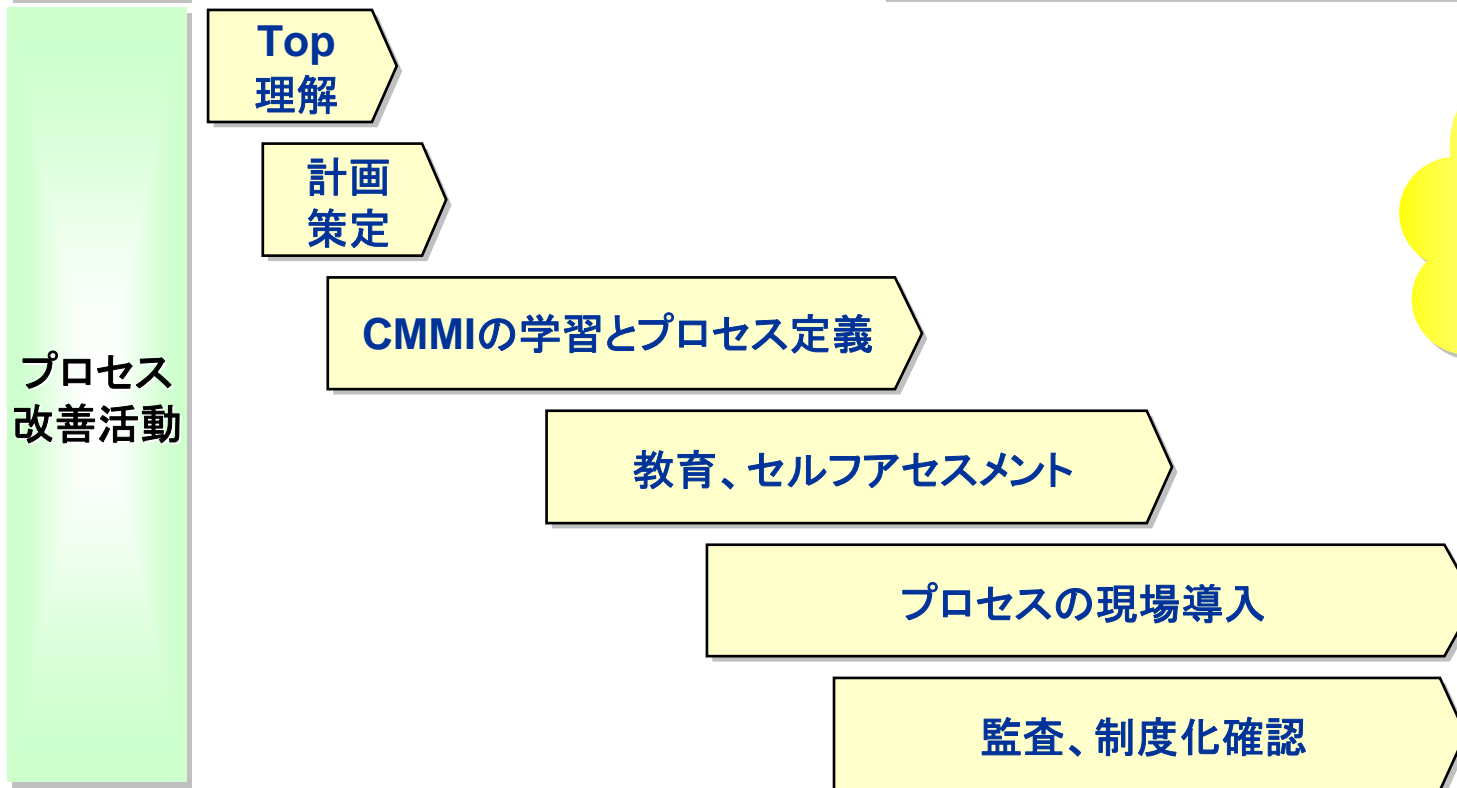
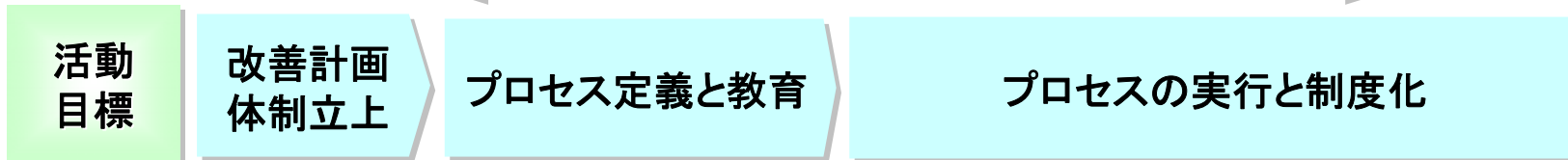


Agile 型 プロセス改善のポイント

プロセス改善は順調に進んでいますか？



Water Fall 型プロセス改善の典型例



レベル達成
からが
本当の改善の
スタート
だった筈では
???



CMMI
レベル達成確認

Water Fall 型プロセス改善の課題

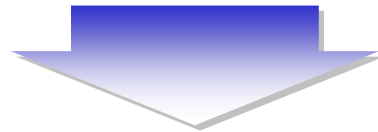
- 全体の時間と工数が、かかりすぎる
- 実際のプロジェクトの進行に、必ずしも同期していない
- プロセスが、現場のかゆいところに手が届いていない
- 改善点をフィードバックしても、すぐには修正されない
- 今のプロジェクトに必要無いことまで、やらされる

これでは
あかん

現場メンバ自身が、自分達の問題と思って、
目的意識を持ち、プロセス改善に取り組まないと
結局、時間のムダ、無意味な活動になってしまう。

本当のプロセス改善を目指したい

Water Fall 型 プロセス改善の課題

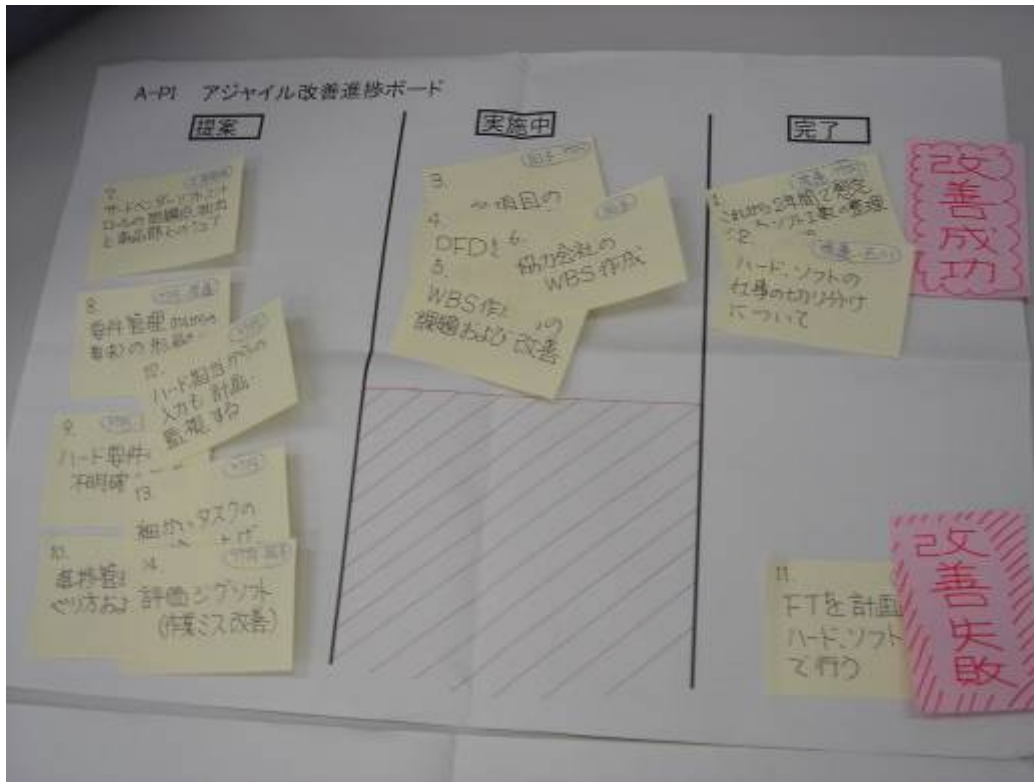


Agile プロセス改善

- 一口サイズ
- 現場中心
- 見える化

改善ミーティング

週1回、1時間
改善のことだけを考え
アイデアを出し合う



アジャイル改善進捗ボード

改善テーマ

アジャイル改善リスト		更新日:	2006/9/19				
内容	起案者	開始日	ステイタス	終了日	効果	フェーズ	
1	これから2年間で想定されるソフト工数の整理および承認	渡邊、竹内	2006/8/16	ソフト内レビュー済 課内承認待ち	2006/9/20	方向付けができた・フォローアップ(月一)	計画
2	ハード、ソフトの仕事の切り分けについて	渡邊、吉川	2006/8/16	ソフト内レビュー済 課内承認待ち	2006/9/20		計画
3	測定項目の確定	岡本、竹内	2006/9/1	岡本さんテスト運用中 2006/9/20 入力			計画
4	PFDを書いて見積もりをする	岡本	2006/9/10	岡本さんテスト運用中		先に考えるので、上流で確認できる後で見直して進められる	計画
5	WBS作成時の課題および改善	竹内、岡本	2006/9/5	岡本さんテスト運用中			計画
6	協力会社のWBS作成	岡本	2006/9/10	こちらから元となるWBSを提出し、これを元に作成	2006/9/26		計画
7	サードベンダーソフトコントロールの問題点抽出と商品部とのシェア	土屋部長					移行
8	要件管理(PAからの要求)の形骸化	竹内、渡邊					推敲・作成
9	ハード要件の不明確さ改善	竹内、吉川、渡邊	2006/9/19	ハード必要事項を要求するためにまとめる			推敲・作成
10	進捗管理のやり方および効果	竹内					推敲・作成
11	FTを計画してハード、ソフト協調で行う	竹内	2006/9/12	話をした程度			計画
12	ハード担当からの入力も計画・監視する	竹内					計画・推敲・作成
13	細かいタスクの拾い上げ	竹内		進捗会議?・朝礼?			計画・推敲・作成
14	評価シグソフト(作業ミス改善)	竹内・岡本					作成(検証)
15	依存関係の見える化	竹内					

**開始1ヶ月で15テーマが提案され、8テーマが実施中
メンバが改善に興味を持って自主的に取り組んでいる。**

事例 2 WBSとPFDによるムダ取り

W004 isdbtp playbackライブラリとSONY製gendecのI/F調整 ↓

W003の結果、I/Fに変更なければ、前回のSONY用ITTS Demoディレクトリのままでビルド可能。 ↓

差異があったときは、該当箇所をどのように合わせこむか検討して、あわせこみ方法を決めて新しいITTS Demoディレクトリを作成する。 ↓

【成果物】 ↓

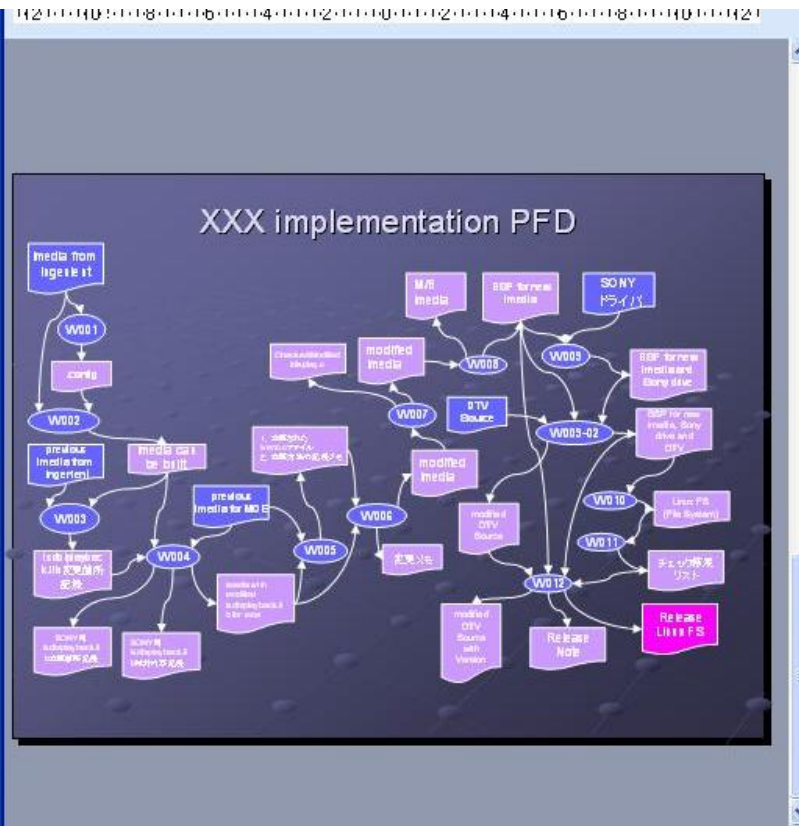
- SONY用ITTS Demoディレクトリのファイル群 (新imediaと共にビルド可能) ↓
- 検討内容報告書 ↓
- 変更内容記録書 ↓

W005 ivenc.cモジュールのVENC Register設定をSONYモジュールにあわせる修正 ↓

SONY用LCDに合わせたVENC設定コードを、適切な実行ルート上にペーストする作業である。 ↓

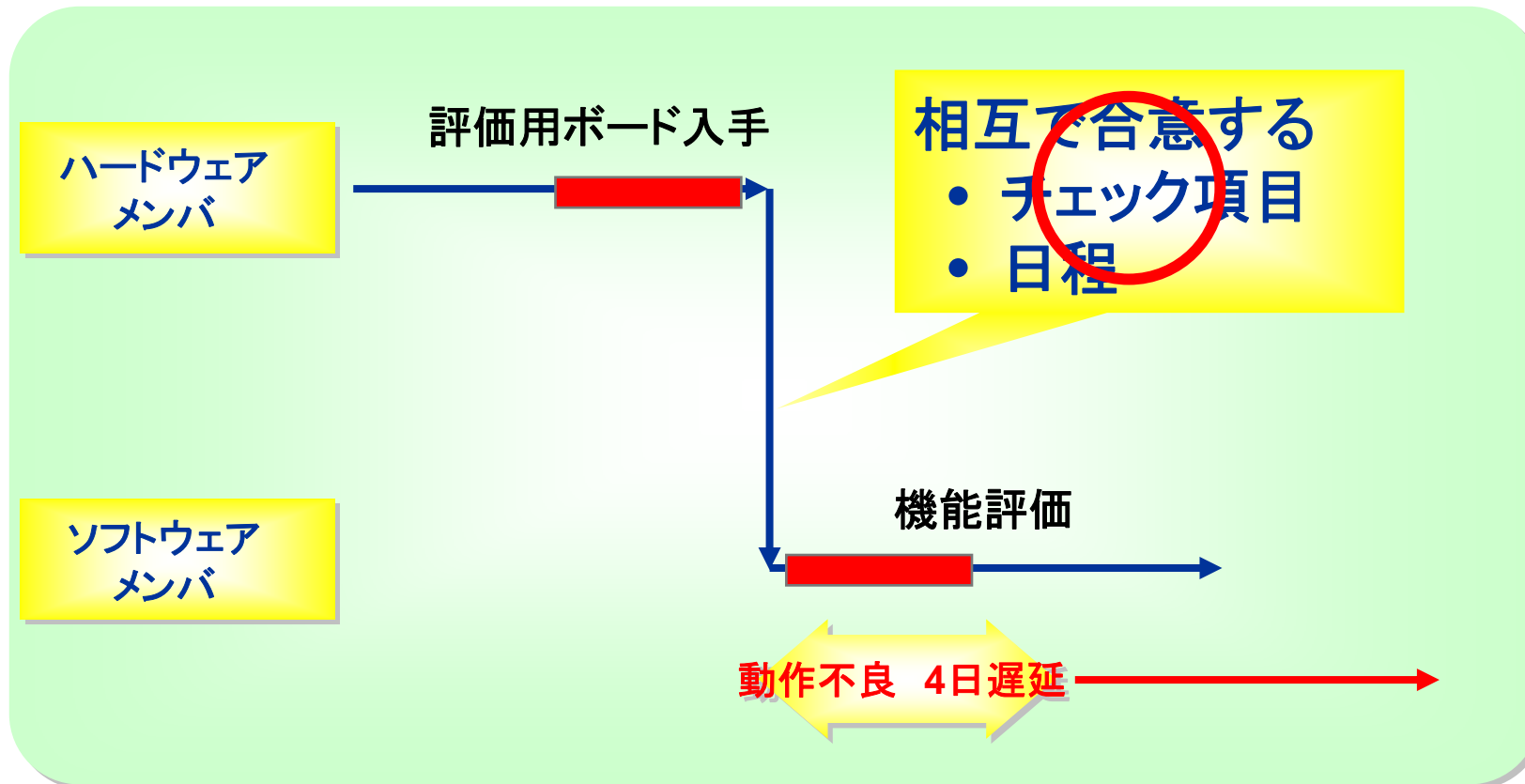
以前より前までは、関数内で修正箇所も決まっておらず、非常に簡単な機械作業であったが、前回ivenc.cモジュールの関数部に大きな変化があり、実行パスを検討してからでないと移植できなかつた。(ベースしたコードが実行されないという事態で苦しむ) ↓

今回は、前回から大きくバージョンUPしていないので、まずは、前回と同様の修正方法を採用する。 ↓



生産性を高めるためには、最初に仕事のプロセスを詳細に考え尽くしておくことが重要であることがわかった。

事例 3 依存関係の見える化



言った 言わない やってくれるだろうが減少
コミュニケーションがよくなった。

Agileプロセス改善のポイント



プロセス改善 成功のツボ

- **改善とは、**
 - ✓ 未来永劫続くものである。途中で休んだり止めたりしてはならない。
 - ✓ 自分自身の能力向上のために行うものである。人に言われてやるものではない。
 - ✓ 顧客(後工程)満足と会社の利益に直結するものでなければならない。
 - ✓ 人からの評価や報酬を期待したり、人と競争するためのものではない。
 - ✓ 俊敏なフットワークである。悩んだ末に行動しないのは時間のムダである。

『プロセス改善もアジャイルでいこう』

ご清聴ありがとうございました

ソニー(株) **PSBG SSA**

SONY Corporation

Personal Solution Business Group , SSA Dept.

森田 祥男

Yoshio.Morita@jp.sony.com